



3学期 始業式の話から（抜粋）

校長 久保村 裕

1/1に発生した能登半島地震で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。そして被災地域の皆様の安全確保、そして一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

皆さんの中には、今回の地震で怖い思いや不安な気持ちになった人がたくさんいると思います。私も驚き動揺した一人です。学校は、避難所にもなっている安全・安心な場所です。学校に来れば先生や友達もいます。皆さんには、地震前と同じように、楽しく話をしたり、勉強したり、安心して学校生活を過ごしてほしいと思います。学校としてもできる限り、皆さんが楽しく学校生活が過ごせるようにしていきたいと思います。もし不安な気持ちや心配な気持ちになったら、遠慮せずに、担任の先生やどの先生にでも気軽に相談してください。

しばらくは、余震が続く可能性がありますので、避難訓練のことを再確認したいと思います。

まず1番目はシェイクアウトです。シェイクアウトとは、安全確保のための行動で、「①低くすること、②頭を守ること、③動かないこと」の3点で、姿勢を低くして机の下等にもぐることも大切です。

2番目は、状況を判断して安全に避難することです。「お・か・し・も」「押さない、走らない、しゃべらない、もどらない」を意識しながら冷静に行動することが大切です。

また本日の始業式は、9年生にとっては本校での最後の始業式になります。先週から入試が始まり、今週末は、私立高校の推薦入試も行われ、いよいよ入試本番です。9年生には、体調管理が大切な時期になりますので、地震に動揺することなく、心身の体調管理を心がけてください。不安なことがあったら遠慮しないで相談してください。

さて新年になり、皆さんは自分の目標を立てたでしょうか。「1日の計は朝にあり、1年の計は元旦にあり」というように、この1年や3学期の目標、具体的には学習、生活、部活動、スポーツ、進路、趣味等、自分の目標をしっかりと立てることが大切です。そして目標を立てたら、その目標の実現に向けて、一歩一歩、努力をしていくことも大切です。

2学期の終業式で、今年の7月から新1万円札の顔になる渋沢栄一氏の話をしました。渋沢栄一氏は、「幸せな人生を送るためには、夢や目標をしっかりとつこと、夢や目標なくして実行はない。」と明言の中で語っていました。皆さんには、ぜひ自分の夢や目標へ向かって、その実現のために、根気強く努力をして、力強く進んでほしいと思います。

結びに、今年の干支は、十二支の5番目の辰です。十二支の中で唯一、空想の生き物である龍（辰）は、天に昇る様子から、中国では昔から成功や発展の象徴として、縁起がよいとされています。日本でも龍神様が祀られているなど、龍にまつわる神社が多く存在します。

皆さんには、龍のように、自分の夢や目標に向かって、挑戦し努力をしていくことで、成功、向上する1年になってほしいと思います。

